

課外活動の制限について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2022年2月6日)

課外活動の制限について

コロナによる活動制限は3年目に入ろうとしていますが、いまだガイドラインの実質的な見直しはほぼなされていません。

具体的な基準は示さず、また、感染者が顕著に減っても頑なに規制を変えない対応には疑問を抱いてしまいます。

とくに「他大生の活動参加」が認めていただけない理由がわかりません。気になった点は以下の2点です。

1.「〇〇大学に所属しているから感染しやすい」といった事実はないので、マスク越しに会話をする相手が京大生だろうが、他大生だろうが感染リスクは変わらない。活動参加に際して体調チェック項目を統一すればなおさら

2.他大生が京大付近に来るとなれば、彼らは多少なりとも移動することになるので道中の感染リスクが高まらないとも言い切れないが、それは通勤・通学する教員・学生も変わらない。また現状観光客や業者の方は日々構内に入り出しているし、食堂等の施設を利用していかれる方も一定数いる(それ自体が悪いとは一切思わない)

もちろん学生の本分は学業ですが、同じくらい課外活動は学生生活に欠かせないものです。一緒に汗を流したり、物事に行き詰まったときに相談し合える友人を得る場でもあります。多様な人々との交流が心身にハリをもたらし、継続的に学業に打ち込むことに繋がっていくように思えます。何も大人数で集まって飲み会をやらせてほしいと要請しているわけではありません。ただ、日々の練習や大会にチーム全員で臨みたいと申し上げているだけです。大学構内はどうしても難しいというのであれば、外部の施設で試合するときだけでも参加を認めていただけませんか。

【回答】(回答日:2022年3月1日)

(回答部署:教育推進・学生支援部厚生課)

新型コロナウイルスの感染再拡大のリスクは、現在でも常に潜んでいると考えられることから、他大学との学生等との課外活動について、自粛を要請しています。

学生の皆さんにはご不便をおかけしますが、感染拡大防止のため、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。